

交通事故に気をつけましょう

2日連続で痛ましい事故が発生しました

危機管理課危機管理係 ☎0824・73・1206

10月26日の夕方、西城町の国道で道路を横断中の高齢女性が、高齢ドライバーの運転する軽四貨物車にはねられて重体となる交通事故が発生しました。

さらに、その翌日の夕方には、戸郷町の市道で大学生が運転していた普通乗用車と原付バイクが正面衝突し、原付バイクを運転していた女子大学生が死亡するという痛ましい交通事故も発生しています。

ドライバーは今一度初心に帰り、運転の基本である「安全の確認」「シートベルトの着用」「安全速度での走行」「歩行者の保護」を徹底し、思いやりのある運転を心がけましょう。



冬の運転に注意

また、これからの季節は積雪や凍結によるスリップ事故の発生も懸念されます。

次のことに注意し、事故に遭わないように気をつけましょう。

【走行のポイント】

- ▼速度を落とし車間距離を十分にとり周囲の状況に注意する。
- ▼停止するときは早めに減速する。
- ▼急ハンドル、急ブレーキなど「急」のつく運転操作をしない。
- ▼吹雪などで視界が悪いときには無理をして先に進まない。



安心安全な毎日のために

冬は特に火の用心！

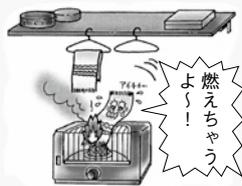
この時期は空気が乾燥し、暖房など火を扱う機会が増えるため、火災が発生しやすくなります。火災のない年末年始を過ごすため、次のことに注意しましょう。

▲暖房器具の取り扱いに注意！

誤った使い方が「思わぬ火災」につながる場合があります。

《今すぐチェック！》

- ▼使用前に点検を行う。
- ▼カーテンや布団などの近くで使わない。
- ▼暖房器具の上で洗濯物を干さない。
- ▼スプレー缶は破裂する危険があるので近くに置かない。
- ▼電気ストーブやこたつなどの電気コードに荷重を掛けない。また、たこ足配線をしない。
- ☆石油ストーブや石油ファンヒーター
- ▼給油する時は必ず火を消す。
- ▼ガソリンを給油しない。
- ▼燃料タンクのふたはしっかりと締める。



入浴事故に注意！

寒い時期は、温度差による血圧の急激な変化が原因で起こる入浴事故が多く発生しています。高齢の人や持病がある人に多く起こる傾向にありますが、健康な人にも起こる可能性があります。自分にも起こりうることとして捉え、普段から注意しましょう。

《入浴事故の予防策》

- ▼浴室内だけでなく脱衣所も暖めて浴室内との温度差を小さくする。
- ▼食後すぐは血圧が下がりやすくなるので入浴までの時間を空ける。
- ▼長時間の入浴を避け、浴槽内では急に立ち上がらない。



庄原消防署 ☎0824・72・9911
東城消防署 ☎08477・2・4005